

蔓

誰の声？誰の顔？覚えられない 自分を責めて塞いで狂気

黒と白進むためだけの前向きさ求め私は黒に隠れる

深水遊脚

訥々とした呟きで始まった歌が絡まり吸い込む涙

大切な人の隣で咲いていた　また来る夏に種子を託して

天頂の雨雲避けて射す光　街路樹とビル織る糸照らす